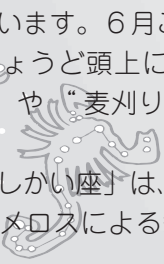


佐治天文台長 香西洋樹の「空の向こうの物語」

Vol.14 うしかい座

オレンジ色の光を放つ1等星アルクトゥルスを含むのが「うしかい座」。このアルクトゥルスを含んで、北斗七星から南のおとめ座のスピカまで延長した曲線を“春の大曲線”と呼んで親しんでいます。6月ごろの麦を収穫する時期の日没にちょうど頭上に輝くことから、日本では“麦星”や“麦刈り星”などと呼ばれていました。

この「うしかい座」は、今からおよそ3000年ほど前のホメロスによる叙事詩「オデュッセイア」



の中に見ることができません。「オデュッセウスは、筏いかだの中に腰を据え(略)、ひたすらにプレイアデスの星群、沈むに遅いうしかい座、また車座の異名を持ち(略)」、(松平千秋訳・岩波文庫)。元々は、猟犬を連れておおぐま座の熊を追っかける男の姿と言われていて、1等星アルクトゥルスとは「熊の番人」という意味だそうです。

StarWorld
見上げてごらん

シリーズ vol.13 環境大学

環境政策学科 / 環境デザイン学科 / 情報システム学科
<http://www.kankyo-u.ac.jp>
 E-mail: nyushi@kankyo-u.ac.jp

■問い合わせ先
 入試広報課
 ☎ (0857) 38-6720

TOPICS

トピックス コース制を導入、充実の4年間

本学では、今年度からコース制を導入しました。進路を明確することで、将来を見据えた学びが出来ます。また、「環境マインド」を持ったそれぞれの分野のスペシャリストを目指します。 ※18年度就職内定率 94.5%

■環境政策学科

- 環境政策コース ● 自然環境コース
- 経営・ビジネスコース

経済・会計・法律などの柱となる社会科学に自然科学を加えた幅広い見識を持って、環境保全策を企画・立案できる人材を育成します。



■環境デザイン学科

- 木造建築・歴史遺産コース ● 建築デザイン・生活環境コース ● 環境建築・ランドスケープ(景観)コース

建築から家具・インテリアデザイン、修復建築、ランドスケープ、都市計画まで、目標に合わせてテーマを選択し、専門知識と技術を身につけます。



■情報システム学科

- コンピュータサイエンスコース ● 情報システムコース ● 環境情報コース

ハードウェアとソフトウェア、ネットワークの技術を組み合わせ、環境への負荷の少ない社会を実現する新たなシステムの構築を目指します。



図書館だより

- 中央図書館 ☎ (0857) 27-5182 開館時間 9:00~19:00 (土・日曜は17:00まで)
 - 気高図書館 ☎ (0857) 37-6036 開館時間 10:00~18:00
 - 用瀬図書館 ☎ (0858) 87-2702 開館時間 10:00~18:00
- ※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日(中央図書館は除く)

「郷土のおはなし会」

中央図書館では、博物館や資料館の専門員やボランティアと連携して、郷土の歴史や考古学、民俗・昔話を子どもたちにわかりやすく話していただく「郷土のおはなし会」を毎月第1土曜日に開催しています。

6・7月のご案内

とき	内容	講師
6月2日(土) 14:30~15:30	「鳥取市の遺跡から出土したいろいろなモノ」	鳥取市埋蔵文化財センター
7月7日(土) 14:00~15:30	「土器のはなし」	谷口恭子さん

ところ 中央図書館(市役所駅南庁舎2階)おはなしのへや
 参加費 無料 ※申し込みは不要です。

「子どもと本の出会い」の講座 絵本の選び方 ② 3~6歳

とき 6月21日(木) 16:00~17:30
 ところ ゆうゆう健康館けたか
 参加費 無料 ※申し込みは不要です。

「鳥大サテライト教室」の開催案内

	とき	内容	講師
第7回	6月2日(土)	キャリア・デザインって何?	なかむら しょうぞう 中村 肖三さん
第8回	7月7日(土)	子供が育つ環境を考える	おくの りゅういち 奥野 隆一さん

時間 13:30~15:00 ところ 中央図書館
 参加費 無料※定員各40人程度。事前予約は必要ありません。

鳥取市の人口

男	：	96,340人	[417]
女	：	103,772人	[247]
合計	：	200,112人	[664]
世帯数	：	75,547	[586]

平成19年5月1日現在 [] 内は前月比
 ※住民登録人口と外国人登録人口を合計した
 ものです。

鳥取市役所

☎(0857)22-8111(代)

☎(0857)20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

電子メール

pl-tori@city.tottori.tottori.jp

各総合支所

国府☎(0857)39-0555

福部☎(0857)75-2811

河原☎(0858)76-3111

用瀬☎(0858)87-2111

佐治☎(0858)88-0211

気高☎(0857)82-0011

鹿野☎(0857)84-2011

青谷☎(0857)85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857)20-3159

印刷/中央印刷株式会社



定住認定証交付第一号 (2007.1.17) 川上様ご夫妻

鳥取市で暮らしませんか

皆さんにぜひ力になっていただきたいことがあります。「鳥取市で暮らしたい」というお気持ちの方をご紹介できませんか。私は、鳥取市民を代表して、鳥取市に関心がある方やふるさとへ愛着をお持ちの方で、市外で生活をなさっている皆さんに「鳥取ぐらし」をおすすめしたいと思います。

市では、「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」(※)を昨年9月に開設しました。窓口を通じて鳥取市に住居を移された方がすでに11名あり、さらに鳥取市へ定住を検討中で、情報提供を希望されている登録者が79名いらっしゃいます。登録いただいている方は、20～30歳代が30名、50～60歳代が31名と、幅広い年齢層に渡っています。

こうした方々が希望されるのは、①自分にあった職場があること、②生活費が安く、交通の利便性が高いこと、③教育・医療・福祉が充実していること、が重点だと思えます。これらの点は鳥取市に定住を希望される方のみならず、多くの市民の皆さんが求めておられることでもあります。本市は、都市的な機能と農山村の魅力が調和した市であり、年齢層や家族構成などで異なる「暮らしやすさ」を実現させるにはよい条件を備えています。

本市が、山陰の中核都市として「夢があり魅力のある20万都市づくり」を強力に推進していること、定住される際にはさまざまな支援を積極的に行っていることなどを私からの手紙でお知らせします。その手紙とともに鳥取での生活に関する情報をお送りし、その後もご希望に応じて、継続して最新の情報を提供していきます。

多くの皆さんが鳥取市に暮らしていただければ、鳥取市はにぎやかな活力と魅力のあるまちになります。

「市長への手紙」を使って、お心あたりの方々を多数ご紹介ください。お待ちしております。

鳥取市長 **竹内 功**

※「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」

☎0120-567-464 (全国どこからでも通話料無料)